

# 空欄補充や理由把握

## 空欄補充

① 接続語の場合！ 順接や逆接かに着目して考える。

・ 順接 ↓ 「それ**は**」 だから、そうだから

「それ**は**」 もしそうなら



・ 逆接 ↓ 「それ**ど**」 そうではあるが、しかし

② 接続語以外の場合！ 文章の語題の中心になっているものや、季節や時間、自然の風物などが入ることが多い。

## 理由把握

ある部分の理由が問われる場合、その部分の直前に「**は**」の文があることが多い。

(例) 斧返しとらせてくれ**は** うれしと思ひけりとぞ。

理由

結果



訳 (取り上げられていた) 斧を返してくれたので、うれしいと思っただ、という)

理由把握の問題では、直前の「**は**」を探すこと。

ある結果を導くことになる原因は、基本的にその文の中に示されています。